

夕張高校魅力化プロジェクト 推進に係る報告

令和3年10月5日（火）
夕張中学校

夕張高校魅力化プロジェクトの背景

- ・市内唯一の高校である道立夕張高校の生徒数の減少（廃校の懸念）

夕張高校の全校生徒数

H24：156人、H27：110人、H30：66人、R3：53人

夕張中学校からの夕張高校への進学率

H24⇒84%（52人/62人）、H27⇒57%（37人/65人）、H30⇒68%（27人/40人）、R3⇒45%（15人/33人）

- ・廃校となった場合の子育て世帯流出（人口社会減）の懸念
- ・子どもたちが減ることによって「まちの活気」が失われる

夕張市人口推移

H24：10,390人、H27：9,205人、H30：8,211人、R2：7,578人

※住民基本台帳各9月末時点

- ・H27アンケートにて、夕張高校進学を希望する中学生は「30%」

⇒廃校となった場合のまちの未来に危機感を持った有志の職員で検討を開始

（これまでの主な取組）

- ・平成27年に有志の職員でワーキンググループを発足。市長への提言
- ・資格取得の半額助成や部活動支援などの平成28年度予算化
- ・財政再生計画の抜本の見直しで市の主要施策として位置付け
- ・ふるさと納税を活用したクラウドファンディングを実施（2,300万円の寄付）
- ・マンツーマンオンライン英会話、海外短期留学の開始（企業版ふるさと納税）、公設塾「夕張学舎キセキノ」の開設

夕張高校は絶対になくさない！日本が直面する課題を学ぶフィールドとなるために。
～夕張高校魅力化プロジェクト～



夕張高校魅力化プロジェクトについて

基本的な理念

- 故郷である夕張に誇りと感謝の気持ちを持ち、どのような状況にあっても幸福に生きていける力を身に着ける。
- 多くの方から支援をいただいている夕張にとって、人材の育成及び輩出を通じ社会への恩返しを図る。

➡ 市として、高校と連携し理念の実現に向けた取組を推進



理念を実現するための4つの柱（取組の方向性）

①基礎学力の向上

- 公設塾「キセキノ」の質の向上など
- ※令和3年度は特に質の向上の取組を強化

②夕張とのつながり強化 （郷土への理解、愛着の醸成）

- 小中高一貫した郷土愛等の教育プログラム構築など

③時代に沿った教育の推進

- ICT等の活用推進など
- ※令和2年度は、市として夕張高校生に対し一人一台のタブレットを設置



④多様な価値観の醸成

- 市役所、企業、著名人等との多様な交流の促進など

■高校魅力化プロジェクトに係る現行の主な取組

■公設塾キセキノ



■その他主な高校や生徒が行う活動等への支援（一部紹介）

- ・資格、検定、模試等への補助
- ・外部講師等の招へい補助
- ・高校案内パンフレット作製補助
- ・教材購入費等の補助
- etc...

■海外短期留学



※令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止



これからは、**真に高校生のためになる**取組を行いながら理念の実現が図れるよう、現行の取組の見直しや強化を図っていく

夕張高校魅力化事業(主な取組①)

マンツーマンオンライン英会話

小中高一貫した英語教育として、H30年度からのタブレット端末を活用したオンライン英会話の実施に向け、校舎内のネット回線の新設や無線アクセスポイントの設置、さらにはタブレット端末の購入などの環境整備を行ったもの。また、これに合わせ、夕張市と夕張高校との間で高校の魅力化推進に関する協定を締結している。

◇事業実績 H29年度:5,552千円(高校環境整備)
H30年度～:約6,000千円(小中高運営委託費)

マンツーマンオンライン英会話は、各学年英語の授業において年間20回程度実施しているほか、海外短期留学の予備学習としても活用されており、短期留学と合わせ、英語力やコミュニケーション能力を備えたグローバル人材の育成に寄与しています。

- 英語検定合格者数 (2級・準2級・3級)
H30年: 8名 (受験者数16名、合格率50%)
R元年: 7名 (受験者数13名、合格率54%)
R2年度: 9名 (受験者数18名、合格率50%)



海外短期留学

中学校から通じて学んだ英語やコミュニケーション能力を活かす実践の場として、海外での語学研修・ホームステイを経験し、グローバル人材の育成に寄与するもの。

◇事業実績

H30年度:3,841千円、R元年度:3,064千円

H30年度よりハワイへの海外短期留学を実施しています。R2,3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、本事業の実施を見合わせましたが、これまで2年間で13名の生徒が参加しました。

■ 参加生徒数

H30年: 8名

R元年: 5名



■ 参加生徒の声

- ・「この経験が、今後の学習意欲や将来の目標実現にプラスとなった。」
- ・「語学研修やホームステイを経験したことで、臆することなく外国の方々と接する姿勢が身についた。」
- ・「異文化や異なる生活習慣を学ぶ意欲が向上した。」
- ・「今後、検定など積極的に挑戦し、語学力とともに国際交流の場に立てるような力を身につけたい。」

夕張高校魅力化事業(主な取組②)

入学支援補助

夕張高校へ入学する際、制服、体育用品及び教科書や副教材の購入費用について、その一部を助成することで、経済的負担を軽減しようとするもの。

◇事業実績

**H30年度:2,420千円、R元年度:1,897千円、
R2年度:2,029千円、R3年度:1,597千円**

H30年度より10万円を上限とした入学支援補助を実施しており、入学の際にかかる親御さんの経済的負担の軽減に寄与しています。

これまで4年間で85名の生徒が入学し、支援を行っています。

■入学者数

H30年：27名
R元年：20名
R2年：22名
R3年：16名



チャレンジ補助

生徒が受験する各種資格検定試験や模擬試験等に係る受験費用の半額助成のほか、学校が実施する課外活動、教科活動及び高校のPR活動等に要する費用を補助するもの。

**◇事業実績 H29年度:3,560千円、
H30年度:2,812千円、R元年度:2,436千円、
R2年度:1,748千円**

H27年度の事業開始から継続して実施しており、多くの生徒の将来に向けたチャレンジを後押し、学校が実践する地域に根差した特色ある教育活動を支援することで、人材育成と夕張高校の魅力化向上に寄与しています。

■検定試験・模擬試験受験者 (延べ)

H29年：(検定) 206名・(模試) 43名
H30年：(検定) 137名・(模試) 41名
R元年：(検定) 165名・(模試) 43名
R2年度：(検定) 86名・(模試) 57名

■その他補助実績 (R2年度)

- ・教科活動補助 (芸術鑑賞入場券、貸切バスなど)
- ・課外活動補助 (部活動の市外引率旅費など)
- ・高校PR活動補助 (高校パンフレット作成)

夕張高校魅力化事業(主な取組③)

公設塾「夕張学舎キセキノ」

市内における高校生の学力の向上及び目標進路の実現並びに社会で活躍できる人材を育成し、多様な学びと交流をとおして「次の社会のカたち」を探求することを目的に、公設塾「夕張学舎キセキノ」を設置し運営している。令和3年度からは、運営を民間業者へ委託し、一人ひとりに合わせた学習カリキュラムに沿ったマンツーマンオンライン授業（週1コマ60分）を開始。

◇事業実績

H30年度: 14,236千円、R元年度: 9,928千円、R2年度: 9,364千円、R3年度(当初予算): 13,857千円

H30年4月の開設以降、これまで公設塾では、生徒一人ひとりに合わせたカリキュラムに基づく個別学習指導や様々な分野で活躍する方をお招きした特別講演の実施などの取り組みを行っている。

現在、夕張高校全校生徒53名のうち、18名の生徒がキセキノに通塾している。

利用料は月額3,000円（テキスト代別途）

現地講師2名、経験豊富なオンライン授業の講師多数在籍。

月に1度キセキノ講師・高校教師・夕張市で情報交換会を開催し、生徒の情報を共有。

■入塾者数

H30年度20人、R元年度18人、R2年度23人

R3年度（9月時点）18人

1年生7名

2年生7名（大学進学希望2、就職・専門学校5）

3年生4名（大学進学希望2、就職・専門学校2）

■主な実績

・大学進学2名のうち2名共キセキノ塾生（H30年度）

・大学進学6名のうち3名がキセキノ塾生（R元年度）

・大学進学6名のうち3名がキセキノ塾生（R2年度）



公設塾「夕張学舎キセキノ」



キセキノでの指導の様子



マンツーマンオンライン授業の様子

夕張高校魅力化事業(その他の動き)

その他

◇夕張高校魅力化プロジェクトの概要説明

- ・4/8 入学式後、新入生保護者対象に開催
- ・4/13 全校生徒対象に開催

◇夕張高校魅力化プロジェクトの推進に関する意見交換会（年間4回程度開催予定）

- ・7/16 第1回開催
- ・9/28 第2回開催

※委員は高校、中学校、高校PTA、中学校PTA、市民、教育委員会、夕張市

※今後、専門家をアドバイザーとして委嘱

◇夕張高校魅力化の取り組み報告会

- ・8/26 小中学校教諭、市民など対象に開催
- ・10/5 中学生と保護者対象に開催

※高校魅力化の取り組みについて、市内小中学校教諭、中学生、保護者、市民などに報告し、理解を深めてもらうことで、進路選択の参考としてもらうと共に、地域として高校を守り支えていくという機運の醸成を目的している。

◇公設塾キセキノ

- ・オンライン講師に夕張市で直接指導してもらうなどの交流会を計画（緊急事態宣言発令により開催見合わせ）
- ・夏休み中の中学生への開放（7/26～8/6延べ9名参加）
- ・オンライン授業の追加コマ数などオプション事業における取り扱いを整理（冬期講習実施に向け調整中）